

「教育県大分」 創造に向けた地域別意見交換会 in 豊後高田 開催概要

[開催日：令和3年7月1日(木)]

【学校訪問①】 大分県豊後高田市立高田小学校
【訪問者】 大分県教育委員会（岡本教育長、教育委員、理事、教育次長 他）
豊後高田市教育委員会（河野教育長、教育委員、課長 他）

【豊後高田市立高田小学校の概要】

学校の教育目標を「心豊かに学び、たくましく伸びる高田っ子の育成」、育成を目指す資質・能力を「問題発見・解決能力、言語能力」とし、以下4つの重点目標を設定している。

- (1)基礎・基本を主体的に学ぶ児童の育成
- (2)考えを交流し認め合う児童の育成
- (3)学びを発信する児童の育成
- (4)環境整備と校務の効率化



地域に目を向け、ICTを用いた先進的な授業改善の取組を依頼（岡本県教育長）

特に(2)において、ICT活用と協調学習を融合させることや、(3)では日本遺産について児童一人一人が調べたことをタブレット端末の授業支援アプリを活用し、自他の考えを比較したり、調べたことと関連付けたりする学習を行っている。

【高田小学校の特色ある取組】

- ・昨年度から「ICTサポーター」を配置し、今年度は「GIGAスクールサポーター」活用の中核校として、ICT教育を推進している。「教職員も児童もタブレット端末を使いこなす」を目標に掲げ、下記のように児童の持ち帰りを実施している。
- ・児童は毎週水曜日にタブレット端末を家庭に持ち帰り、ドリル型アプリ教材を用いた個別学習に取り組んでいる。木曜日には、前日に持ち帰った端末の活用状況を担任が把握することで、情報モラルや情報セキュリティの安全性を確保している。

【学校訪問での意見交換内容】

- ・「昭和の町」だけでなく、「鬼にまつわる文化」等豊後高田市の文化遺産について、資料を基に地域のことが好きになる子どもたちを育てる授業がとても良かった。
- ・コロナ禍で訪問が難しいが、タブレットや携帯電話による双方向の授業は、離れていても直接相手とつながることができるため、これからも引き続き取組を推進してほしい。



タブレット端末を用いた授業の様子

【意見交換会テーマ】「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上

(1) 「GIGAスクール構想」によるICTを活用した教育の推進について

(2) 子どもの「学び」をつなぎ、保障する幼小中高連携について

【出席者】豊後高田市立小・中・高等学校長・幼稚園長（小学校2校、中学校2校、高等学校1校、幼稚園1園）

(1) GIGAスクール構想によるICTを活用した教育の推進について

▶早い段階で「自走」できる教職員の育成

- ・ICT機器を文房具として活用する学習者主体の教育を目標とし、教職員のスキルアップ、環境整備、保護者の理解、協力を基に「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進している。
- ・活用推進協議会（情報担当者）の実施。
- ・ICT教育推進校を中心とした研修と活用好事例の共有。



教員へのICT活用スキルアップへの支援を（教育委員）

(2) 子どもの「学び」をつなぎ、保障する幼小中高連携について

▶核となる取組

- ・保幼小連携事業、小中連携事業、中高連携事業において、各学校種をまたいだ互見授業や交流活動をしたり、中学校区ごとの連携協議会を行っている。

▶記録でつなぐ指導・支援（特別支援、生徒指導、学習指導）

- ・「豊後高田市連携シート」を活用し連携を図っている。

▶学びの21世紀塾

- ・高田高校生が小学生のための未来塾を開催。
- ・放課後寺子屋講座で、高田高校生が学習サポーターとして参加している。



コロナ禍においても課題を共有し豊後高田市の特色ある教育を推進していく（河野市教育長）

【意見交換の内容】

▶ICTを活用した授業の有効性について

- ・コロナ禍でも、ICTを用いた社会見学や出前授業、校外学習などを行っており、地域社会と連携した学習の有効性が認められている。
- ・タブレット端末の家庭への持ち帰りをを行い、「まずやってみる→課題が出る→改善する」という流れを模索する中、ICTの教育効果を検証し、子どもたちの力と意欲を伸ばすために、効果的な活用を今後も検討していく。

▶「豊後高田市連携シート」の活用について

- ・口頭だけの連携でなく紙で残すこと、またそれをしっかり引継ぎ、疑問点は協議するようになっている。さらに支援を要する子どもには、子育て支援課と連携し、保護者が相談しやすい環境を整えていくことが大切である。

【意見交換を終えて（岡本県教育長から）】

本日は皆様から貴重なご意見を多数いただいたことで大変有意義な意見交換となったことに感謝申し上げます。「GIGAスクール構想」におきましては、豊後高田市は他市町村よりも何歩も先を歩んでいますので、好事例等を発信頂けたら他市町村にとって参考になると思います。幼小中高連携についても、豊後高田市の日々の実践と努力の積み重ねが本県の貴重な教育資源になるものと感じています。私たち大分県教育委員会も豊後高田市を支援していきますので、今後よろしくお祈りいたします。